

13065 小学校生活科研究 a、b Subject Study of Elementary School Life Studies Teaching			3 年次～ 前期 2 単位
担当者	岩崎 哲郎	履修可能学科	Pe
		関 連 資 格	教職必(P e)
サブタイトル	素材から教材へ		
授業内容 ・ ねらい	1992年に新設された小学校低学年の生活科も第三世代にはいる。 この教科の目標は次の五つの要素によって構成されている。 (1)具体的な活動を通すこと、(2)自分と身近な人々、社会及び自然とのかかわりに関心をもつこと、(3)自分自身や自分の生活について考えること、(4)生活上必要な習慣や技能を身につけること、(5)自立への基礎を養うこと。 このことは学習活動の成否が、教師の力量、それも教材解釈や教授技術ではなく、教材観・世界観によって大きく左右されることを意味する。教師自身が子どもたちと一緒に学習し、驚き、楽しむことのできる生活科教材の構成を目指して、さまざまな素材をとりあげ検討する。		
授業計画	01. はじめに 02. 生活科 03. 生活科の目標 04. 「内容（１）」の素材 05. 「内容（２）」の素材 06. 「内容（３）」の素材 07. 「内容（４）」の素材 08. 「内容（５）」の素材 09. 「内容（６）」の素材 10. 「内容（７）」の素材 11. 「内容（８）」の素材 12. 「内容（９）」の素材 13. 指導計画の作成と内容の取り扱い 14. 内容の取り扱い 15. まとめ		
教科書 参考書	なし		
評価方法	授業への参加、小テスト、試験、レポート、課題研究などをもとに評価する。		
事前準備学習 履修条件等	労作体験教育を履修済み又は、履修中であること。 ＊クラス指定＊		